

会議名		第1回学校協議会 議事録	
場所	大阪府立すながわ高等支援学校4階校長室		
日時	平成29年6月23日 10:00~12:00		
目的	学校協議会は、保護者等との連携協力、学校運営への参加の促進、保護者等の意向の反映のために設置する、府教育委員会の附属機関である。		
次第	(1) 校長挨拶 (2) 学校協議会委員紹介及び委嘱 (3) 事務局職員自己紹介 (4) 学校協議会の運営について (5) 会長・会長代理選出 (6) 平成29年度すながわ高等支援学校「学校経営計画」の説明 (7) 協議「一期生の進路状況と職場定着におけるアフターケアの取組み」 (8) 報告		
出席者	会長 泉佐野地区保護司会 オートバックス株式会社カネシン 管理部長 泉州中障害者就業・生活支援センター センター長 株式会社サクセス 自立支援推進室長 すながわ高等支援学校PTA会長 すながわ高等支援学事務局	新谷 康 様 辻 昭宏 様 後藤 智子様 河本 妙子様 藤野 睦子様	
会議内容			
要約	平成29年度 学校経営計画に沿って、本年度教育活動をおこなっていくこと及び協議テーマについて、各立場から実りのある意見交換がなされた。		
報告	学校経営計画について		
	① 生徒の体力の低下について、自立活動など学校での取組みが確認された。 ② 職業学科モデルスタイルについて、教員が企業と一緒に開拓をする、生徒が地域のショッピングモールで販売するなど、地域に出ていく本校の姿勢が確認された。		
	協議テーマについてご意見		
	① 職場で自分に関係ないと判断して、質問をしない場面をよく見かける。ミスやわからないことは遠慮せず質問することを後輩にアドバイスする一期生に感心した。 ② 叱られたくないので、目標を下げてしまう方がいる。企業からみれば楽をしているとみられるので、自分の気持ちに気づきを与える機会設定が必要だ。 ③ コミュニケーション力は必須。最近ではわからないことは聞かずに、すぐ携帯などで調べて解決してしまう。家庭でも「訊く場目」を設定してほしい。 ④ 先輩と後輩の関わりは、ピア・カウンセリングの効果もあり、職場でも相互に成長できることが多い。つながりを意識した取組みは良い。		
次回検討事項	学校評価アンケートの項目について精査		
次回開催日	平成29年11月		
作成者	大阪府立すながわ高等支援学校	首席	田中文隆 (6月23日作成)